

「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」における

非認知能力等に関する概念質問項目対応表について

京都府教育庁指導部学校教育課

『京都府学力・学習状況調査 ～学びのパスポート～』における非認知能力の調査項目



質問調査の見直しの視点

- これまでの質問紙調査の成果
- 京都府としてはぐくみたい力
- 1人1台端末の活用を見通した設問数の適正化
- 府内の学校や先生方が分析・活用できるもの

府内の児童生徒や学校にとってより効果のある調査になるように、京都府独自の質問調査（質問項目）を見直し

非認知能力が指すものの曖昧さがあるので、府のはぐくみたい力を踏まえて検討

『京都府学力・学習状況調査 ～学びのパスポート～』における非認知能力の調査項目

非認知能力に関連する調査
35問程度

- 3つの力や「包み込まれているという感覚」はそれぞれに独立したものではなく、重なる部分も
- 下位概念も独立したものではなく、重なる部分もあると考えられることから、「○○力」といった言葉を使用していない

上位概念

主体的に学び考える力

多様な人とつながる力

新たな価値を生み出す力

包み込まれているという感覚

下位概念

自己調整

学びに対する積極性

好奇心

他者と進んで関わろうとする態度

思考の柔軟性

目標に向けて取り組む姿勢

計画性

チャレンジ精神

自分らしさの発揮

心理的安全性

（「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」解説動画より）

非認知能力に関する調査を含む解説動画二次元コード



【非認知能力】

自己調整	学習等の過程に能動的に関わり、自己の認知活動や行動をコントロールしながら目標達成に向かおうとする姿勢
(30)	自分の考えた道すじをほかの人の視点からも考えて、見つめ直すほうだ。
(31)	わからない問題にであったとき、調べたり、さらに深く考えたりしている。
(32)	課題が終わったら、自分が学んだことを簡単にまとめている。
(33)	目標を達成するためのよりよい方法をいつも考え、取り組み方を変えていっている。

学びに対する積極性	学びを広げたり深めたりするために自ら積極的に調べたり学んだりしようとする姿勢
(34)	学んだことをもっと理解するために参考書などをよく読む。
(35)	分からないところがあると本やインターネット、テレビなどをみたり人に聞いたりして調べる。
(36)	調べたいことについて納得がいくまで調べる。

好奇心	「知りたい」という欲求、物事を探究しようとする根源的な心
(37)	新しいことにとりくむときはワクワクする。
(38)	身の回りにあるいろいろなことに興味をもつほうだ。
(39)	「不思議だな」、「もっと知りたいな」と思うことがよくある。

他者と進んで関わろうとする態度	自ら前向きに他者と関わろうとする気持ちや態度
(40)	だれとでも仲よくできる。
(41)	人が困っているときは、進んで助けている。
(42)	はじめて出会った友達であっても自分から話しかけるほうだ。

思考の柔軟性	他者の考えを受け止め、自身の意思決定に柔軟に活かそうとする気持ちや態度
(43)	人の話をじっくりと聞くことで、自分の考えがまとまることがある。
(44)	自分の思いやしたいことだけでなく、相手の思いやしたいことも考えながら行動するほうだ。
(45)	自分の考えたことよりも、相手の方がよい考えを持っていると感じたときは、相手の考えを取り入れるほうだ。

目標に向けて取り組む姿勢	目標や達成すべき物事の実現に向けて前向きに取り組もうとする気持ちや姿勢
(46)	まわりが反対しても、自分ができると思ったらやってみる。
(47)	思ったことは実現したい。
(48)	難しいことでもあきらめなければ乗り越えることができる。

計画性	やるべきことの見通しをもち、それに従い物事を進め、達成しようとする気持ちや態度
(49)	いやなことを後回しにせず、やろうとする。
(50)	しなければいけないことの順番を決めて取り組んでいる。
(51)	はじめに目標やゴールを決めてから計画を立てるほうだ。

チャレンジ精神	困難な問題や未経験のことなどに積極的に取り組む気持ちや態度
(52)	失敗してもあきらめずに何度も挑戦するほうだ。
(53)	失敗をおそれず、前向きに取り組むほうだ。
(54)	なにごとにもまずはやってみようと思うほうだ。

自分らしさの発揮	自分自身に感じる自分の本当らしさ（自分らしさ）を大切にし、発揮できているという感覚
(55)	うまくいかなかったときでも、自分のことをきらいにならない。
(56)	まわりに左右されることなく、自分を出せるほうだ。
(57)	自分にはよいところがあると思う。
(58)	いつも自分らしくいられる。

心理的安全性	
(59)	普段の生活の中で、自分の考えを自由に話すことができる。
(60)	普段の生活の中で、自分がみんなとちがう意見や本当の気持ちを言っても、だれからも責められたり傷つけられたりする心配はない。
(61)	普段の生活の中で、ミスや失敗をしても、自分の話を聞いてもらえる。
(62)	普段の生活の中で、起こったトラブルについて、話し合える雰囲気がある。

(63)	普段の生活の中で、自分の考えを自由に話すことができる。
(64)	普段の生活の中で、自分がみんなとちがう意見や本当の気持ちを言っても、だれからも責められたり傷つけられたりする心配はない。
(65)	普段の生活の中で、ミスや失敗をしても、自分の話を聞いてもらえる。
(66)	普段の生活の中で、起こったトラブルについて、話し合える雰囲気がある。
(67)	普段の生活の中で、自分の考えを自由に話すことができる。
(68)	普段の生活の中で、自分がみんなとちがう意見や本当の気持ちを言っても、だれからも責められたり傷つけられたりする心配はない。
(69)	普段の生活の中で、ミスや失敗をしても、自分の話を聞いてもらえる。
(70)	普段の生活の中で、起こったトラブルについて、話し合える雰囲気がある。

【学習方法】

表層理解	
(63)	問題を解くとき、解き方はわからなくても、正解がわかっていればそれでよい。
(64)	問題に取り組むとき、自分自身でいろいろと考えるよりも、正しい解き方や考え方をすぐに知りたい。
(65)	確信が持てずに解答し正解したとしても、答えは合っているので、それでもよいと思う。

リハーサル	
(66)	学習するときは、教科書や授業のノートやプリントなどの内容を覚えるようにしている。
(67)	授業の内容について分からないことがあっても、重要なことばや公式だけ覚えるようにしている。
(68)	学習するときは、ことばをくり返し読んだり書いたりして、覚えるようにしている。

体制化	
(69)	学習するとき、自分で考えたことをあらためてまとめなおしたりする。
(70)	学習するとき、教科書やノートやプリントなどを見直し自分で大切なことがらを見つけ出して、整理している。
(71)	学習したことをまとめるために、自分で簡単な絵をかいたり図や表を作ったりする。

精緻化	
(72)	学習するときは、教科書以外にも、辞書・図鑑・参考書・プリントなどいろいろなものを参考にし情報を集めている。
(73)	授業で新しく学習したことをこれまで学習したものと結びつけて理解したり、話し合いで活かしたりしている。
(74)	ほかの教科の授業で学んだことであっても、教科に関係なく授業中の活動で活かしている。

主対深	
(75)	国語（算数・数学、英語）の授業では、ペアやグループになって自分の考えを言ったり友達の考えを聞いたりする機会がある。
(76)	国語（算数・数学、英語）の授業では、自分やグループの考えを友達に伝えるために工夫して発表する機会がある。
(77)	国語（算数・数学、英語）の授業では、これまでの経験で得たいろいろな知識を結びつけたり関連づけたりする機会がある。
(78)	国語（算数・数学、英語）の授業では、自分で疑問に思ったことを自分自身で調べたり、他の人に聞いたりする機会がある。
(79)	国語（算数・数学、英語）の授業では、自分の思いや考えをもとに答えを見つけ出すような課題に取り組む機会がある。
(80)	国語（算数・数学、英語）の授業では、授業の最後に自分自身の学習内容をふり返り、学習目標（学習のめあて）が達成できたかどうかを考える機会がある。

京都府学力・学習状況調査
～学びのパスポート～を通して

本調査では、ICT端末を活用して子どもたちの学力や学習状況、昨年度からの伸びや変化を把握することにより、調査結果を早く活用し、一人一人の状況に応じた指導に生かしていくことを目的としています。
子どもたちをみると、「伸びる瞬間」「伸びる瞬間」は増えていますが、一人一人はしっかりと成長しています。京都府教育委員会では、子どもたちが現在の学力や学習状況を知り、自信を深めていくことを大切にしたいと考えています。そして、自信をもった子どもたちが、自分をさらに伸ばし、自分のよさを活かしていけるような教育を進めていきたいと考えています。

国語 正誤一覧				数学 正誤一覧			
問題番号	問題の概要	問題の難しめ	正誤	問題番号	問題の概要	問題の難しめ	正誤
1-1(1)	司会の発言の内容を注意して聞き、整理した図に適切な語句を選択する		○	1	正負の数の加法の計算をする		○
1-1(2)	内容に合う発言の組み合わせを選択する		○	2	果物の重じに計算をする		○
1-1(3)	話しの展開を整理し内容のまとまり方について適切な組み合わせを選択する		×	3	方程式を解く		○
1-2	質問に自分の考えをまめとしようしている内容として適切なものを選択する		○	4	文章を読み、一方の側面を基準としてもう一方の側面を求める		×
1-3	標高を一つに決定するための割合の求め方として適切なものを選択する		○	5	素因数分解したものを選ぶ		○
2	漢字を読む（音+書）		○	6	数量の関係について、正しく表された式を選ぶ		○
3	漢字を読む（訓）		○	7	文字を用いた数量の関係を表す式について、適切なものを選ぶ		×
4	同音異義の二字熟語の中から文脈に合うものを選択する		○	8	仮の平均を求め、平均を求める		○
5	同音異義の二字熟語の中から文脈に合うものを選択する		○	9	仮の平均を求め、平均を求める		○
6	反対の意味を持つ漢字を組み合わせた熟語になるように漢字を選択する		○	10	等式の性質を踏まえて、解いた方程式を見直した結果について適切なものを選ぶ		○
7	文中の空欄に当てはまる適切な漢字を選択する		○	11	点の対称の中心として、点対称な図形を選ぶ		○
8	四字熟語の中から文脈に合うものを選択する		○	12	三角形の頂点から短い距離にある点を作図する方法を選ぶ		○
9	主語・述語の関係の正確な理解をする		○	13	示されたような面積の求め方の方針を...とその面積を求める式を選ぶ		○
10	一文の文脈の意として適切なものを選択する		○	14	おうぎ形の中心角の大きさを求める		○
11	文脈の文脈として適切なものを選択する		○	15	空間における直線の位置関係として適切なものを選ぶ		○
12	文中の修飾語（連用修飾）と同じ働きを言葉を選択する		○	16	円柱の容器に注いだ水を、別の円柱の容器に移したときの水面までの高さを選ぶ		○
13	敬語の使いかたとして正しいものを選択する		×	17	回転体の体積として正しいものを選ぶ		○
14	レポートの構成要素の空欄に当てはまる資料を選択する		○	18	比例の式を選ぶ		○
15(1)	歴史的仮名遣い、現代仮名遣い、漢字の読みかたを適切に選ぶ		○	19	複数の比の割合のグラフを読み取り、正しい組み合わせを選ぶ		×
15(2)	古文の中の登場人物の心情として適切なものを選択する		○	20	長方形の縦の長さをもとに、横の長さを求め、xの式で表したものをを選ぶ		○
16(1)	文章中の言葉の説明した箇所を読み出し、最初の三文字を書く		○	21	反比例のグラフ上の点のy座標として正しいものを選ぶ		○
16(2)	登場人物の発言の理由として適切なものを選択する		○	22	グラフから、1分間で歩く道のりの読み取りをする		○
16(3)	登場人物の行動の理由を説明したもののとして適切なものを選択する		×	23	電力加熱時間の表示を基に、加熱時間が短い順に食品を並べる		×
17(1)	文章の構成や展開を理解し適切な語句の組み合わせを選択する		○	24	組み合わせが何通りあるかを求める		○
17(2)	文章の構成や展開を理解し適切な語句の組み合わせを選択する		○	25	Sの得点の範囲を求める		○
17(3)	必要な情報に着目して適切な語句の組み合わせを選択する		○	26	多角形の面積を求め、xの式で表したものをを選ぶ		○
18(1)	書き出したカードから、使われたカードの組み合わせを選択する		×	27	多角形の面積を求め、xの式で表したものをを選ぶ		○
18(2)	文章の構成を考え、二つに分けたカードの組み合わせを選択する		○	28	座標で指定された中央値（メジアン）を含む範囲として正しいものを選ぶ		○
18(3)	問いかけの文の効果を考えを選択する		○	29(1)	ヒストグラムを基に、累積頻度として正しいものを選ぶ		○
18(4)	文章について高さを交差し適切なものを選択する		○	29(2)	ヒストグラムを基に、累積頻度として正しいものを選ぶ		○

英語 正誤一覧			
問題番号	問題の概要	問題の難しめ	正誤
1(1)	人物の情報を聞き、正しい絵を選ぶ		○
1(2)	状況を描写する会話を聞き、正しい絵を選ぶ		○
1(3)	人物の行動を聞き、正しい絵を選ぶ		○
2(1)	場所について尋ねる質問に対する答えを選ぶ		×
2(2)	物の持ち主について尋ねる質問に対する答えを選ぶ		○
2(3)	現在の状況を尋ねる質問に対する答えを選ぶ		○
2(4)	第三者の状況を尋ねる質問に対する答えを選ぶ		×
3(1)	情報を聞き取り、内容を表す正しい日本語を選ぶ		○
3(2)	情報を聞き取り、内容を表す正しい日本語を選ぶ		○
4	アメリカの学校生活についての情報を聞き取り、内容を完成させる		○
5	留学生の日本での生活についての情報を聞き取り、内容を整理する		○
6(1)	英文が完成するように、() に当てはまる正しい英語（一般動詞）を選ぶ		○
6(2)	英文が完成するように、() に当てはまる正しい英語（一般動詞）を選ぶ		○
6(3)	英文が完成するように、() に当てはまる正しい英語（前置詞）を選ぶ		○
6(4)	英文が完成するように、() に当てはまる正しい英語（代名詞）を選ぶ		○
7(1)	行動を尋ねる質問の答えとなる表現を選ぶ		×
7(2)	場所を尋ねる質問の答えとなる表現を選ぶ		○
7(3)	許可を求める表現に対する答えとなる表現を選ぶ		○
7(4)	相手の持ち物について尋ねる表現を選ぶ		○
7(5)	追加の情報を引き出す表現を選ぶ		○
8(1)	助動詞を用いた英文の正しい単語を選ぶ		○
8(2)	疑問詞を用いた英文の正しい単語を選ぶ		×
8(3)	前置詞を用いた英文の正しい単語を選ぶ		×
8(4)	現在進行形を用いた英文の正しい単語を選ぶ		×
9(1)	案内に書かれている英文を読み、道について尋ねる質問に対する答えを選ぶ		○
9(2)	案内に書かれている英文を読み、道について尋ねる質問に対する答えを選ぶ		×
10(1)	英語の文章と図表を読み合わせ、文中の() に当てはまる語句を選ぶ		○
10(2)	英語の文章と図表を読み合わせ、文中の() に当てはまる語句を選ぶ		×
11(1)	Eメールの英文を読み、理由について尋ねる質問に対する答えを選ぶ		○
11(2)	Eメールの英文を読み、理由について尋ねる質問に対する答えを選ぶ		×
12(1)	英語の文章を読み、出来事の前文に合う文を選ぶ		×
12(2)	英語の文章を読み、登場人物の気持ちについて尋ねる質問に対する答えを選ぶ		○
13	英語でのやり取りを読み、予定についてのメモを完成させる		×
14(1)	情報をまとめて、ある人に対して説明するメールを完成させる		×
14(2)	情報をまとめて、ある人に対して説明するメールを完成させる		○

数字が大きくなるほど、また、CからAになるほど、出題した問題が難しい問題であることを表しています。

3分(×5)で分かる調査の概要動画